



梅雨の季節がやってきました。ジメジメと湿気が多く、気温も高くなってきたので熱中症や食中毒などに気を付けていきましょう。梅雨が明ければ、いよいよ夏本番です。適度にエアコンを使用しつつ、夏に向けて暑さに負けない体にしていきましょう。

歯科検診がありました

5月17日に歯科検診がありました。虫歯の無い子、虫歯になってしまいそうな歯がある子、すぐに治療を開始したほうがいい子など様々でした。やはり年齢が大きくなるにつれて虫歯の保有率もあがっていました。また、日々のブラッシングが不十分な子が多く見られました。

●正しく磨くためのポイント●

- ・ブラシやグリップの形がシンプルで小さめの歯ブラシを使用する。
- ・磨く面に直角にブラシをあてる。
- ・優しい力で出来るだけ細かく動かす。
- ・一本一本磨くつもりで磨く。



●むし歯の進み方●



初期むし歯 (CO)
黒ずんだり、白っぽく見えたりします。正しい食習慣や歯みがきの励行やフッ素の使用で元に戻ることが可能です。



むし歯 (C1)
小さな穴が開いている状態でご家庭では発見しにくいです。自覚症状はたまにしみる程度で、気づきにくいです。



むし歯 (C2)
目で見てわかりますが、歯と歯の間にできた場合は見つけにくいことも。冷たいものや、熱いものがしみる場合があります。



むし歯 (C3, C4)
しみる、ずきんずきんと激しく痛みます。それでもそのまま放置してしまうと、神経が腐って歯根に膿が溜まってしまいます。発熱することもあります。

●夏の病気にご用心●

園内でも、すでに夏に流行する感染症の感染報告が多数あります。流行のピークはこれからです。感染力が強いので、有症時には受診をお願い致します。

- ・ヘルパンギーナ

突然の高熱とのどの痛み、口の中の水疱が特徴です。

- ・プール熱（咽頭結膜炎）

高熱が3~5日ほど続き、のどの痛み・目の充血があります。

- ・手足口病

手のひら・足の裏・口の中に水疱ができ、発熱することもあります。水疱は膝やお尻にできることもあります。

- ・流行性角結膜炎（はやり目）

まぶたの腫れ・充血・目やに・涙が垂れてくるなどの症状があります。



5月の感染症統計

- ・胃腸炎・・・2人
- ・手足口病・・・10人
- ・ヘルパンギーナ・・・3人
- ・流行性結膜炎・・・2人
- ・突発性発疹・・・2人
- ・溶連菌感染症・・・1人

●今月の保健行事●

- 7日(水) 乳児健診 (0.1.2歳児)
- 8日(木) 身体測定 (全園児)
- 14日(水) 歯科検診 (前回欠席児のみ)